

## エンテロウイルスレファレンスセンター報告（案）

福島県衛生研究所	(北海道・東北・新潟)
神奈川県衛生研究所	(関東・甲信・静)
愛知県衛生研究所	(東海・北陸)
大阪健康安全基盤研究所	(近畿)
愛媛県立衛生環境研究所	(中国・四国)
福岡県保健環境研究所	(九州)
国立感染症研究所ウイルス第二部第二室	

## ウイルス二部レファレンス活動（R1-R3年度）

### 抗血清、細胞の配布（R1年度実績）

抗血清分与	2衛研(延べ19種類、3プール血清)
細胞分与	3衛研(延べ5種類)

### （R2年度実績）

抗血清分与	1衛研(15種類)
-------	-----------

### （R3年度実績）

抗血清分与	1衛研(延べ19種類、3プール血清)
細胞分与	3衛研(2種類)

### エンテロウイルスレファレンスセンター会議取りまとめ

R1年度 第40回研究会2019年7月10-11日 熊本県

R2年度 延期

R3年度 ウェブ会議 2021年9月29日

# エンテロウイルスリファレンスセンター会議

R3年度 ウェブ開催 2021年9月29日

## 議事次第

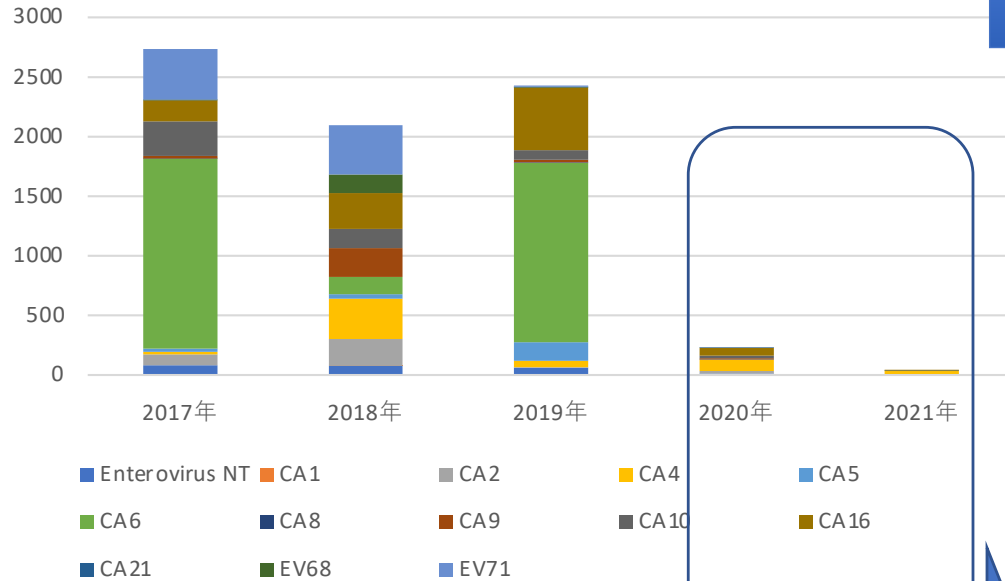
- 参加者の紹介
- 各支部によるエンテロウイルス検査状況に関する情報提供
- AFP検査について（情報提供）
- その他

## 参加者

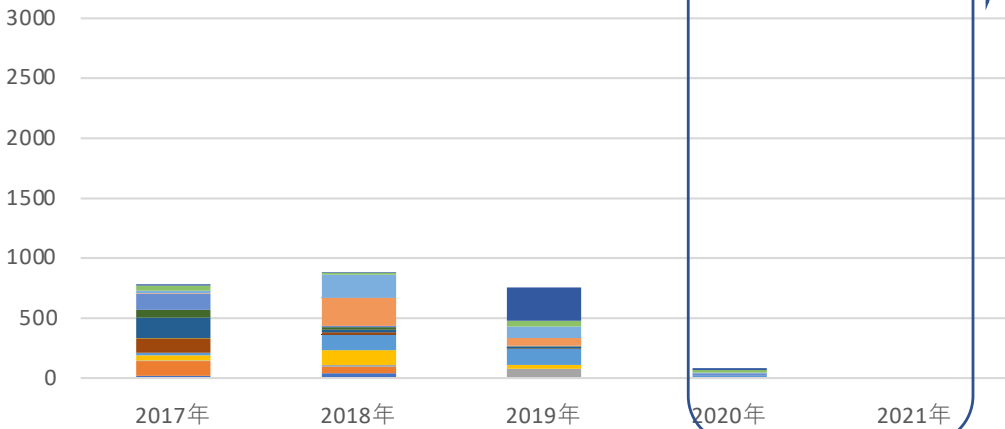
エンテロウイルスリファレンスセンター（6支部）  
国立感染症研究所ウイルス第二部第二室

# エンテロウイルス検出状況のレビュー (R2-R3)

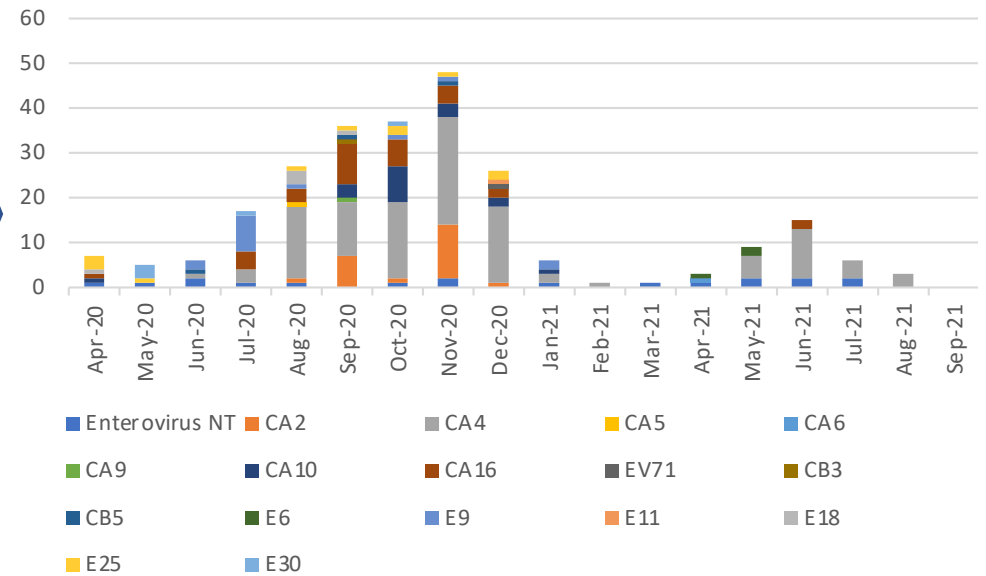
EV-A、EV-C、EV-Dの報告数



EV-B報告数



エンテロウイルスの報告



- 2020-21はエンテロウイルス検出報告数は激減
- EV-A報告には季節周期性がみられる

# 会議の概要

## 各支部によるエンテロウイルス検査状況に関する情報提供

- COVID-19の感染拡大に伴い、手足口病、ヘルパンギーナ、無菌性髄膜炎などの症例報告及び検体提出数は大幅に減少した。
- しかしいずれの支部でも検体からは少数ながらもEV-A, EV-B群が検出されている
- このため今後の動向に注視が必要

## AFP検査について（情報提供）

- 厚生労働研究班で検討中のAFP検査のフローについてウイルス二部より情報提供
- ポリオ否定のための糞便検査に関しては感染研で実施することとなった
- 検体送付の流れ等、詳細については今後情報提供を行っていく予定

## その他

- 抗血清を用いた中和法、遺伝子解析による同定法などの状況につき意見交換
- エンテロウイルスレファレンスセンター会議の世話人交替について、レファレンスセンター間で承諾を得た
- 次回会議より感染研ウイルス二部有田第二室長が世話人を担当。今後会議の運営方法など地方衛生研究所の皆様と相談していきたいのでご協力願いたい